

2012 年 2 月 6 日

MINI Motorsport は FIA WRC において新たな道を歩む

ミュンヘン発:

MINI ブランドが伝説のモンテ・カルロ・ラリーに復帰し、その舞台でダニ・ソルド(スペイン)とカルロス・デル・バリオ(スペイン)が 2 位でフィニッシュした後、FIA 世界ラリー選手権(WRC)への MINI の長期的な参戦が決定した。2 月 2 日木曜日、国際自動車連盟(FIA)は、WRC チーム MINI ポルトガルによる 2012 年 FIA WRC マニュファクチャラーズ選手権への 2 台のマニュファクチャラー・エントリーを承認した。これにより、MINI は、MINI John Cooper Works WRC をホモロゲーションの有効期限まで使用することができる。WRC チーム MINI ポルトガルは、2012 年 FIA 世界ラリー選手権の残り 12 戦に出場する。ドライバー／コ・ドライバーは、アルミンド・アラウジョ(ポルトガル)／ミゲル・ラマルホ(ポルトガル)、およびパウロ・ノブレ(ブラジル)／エデュ・パウラ(ブラジル)である。

この長期的なホモロゲーションにより、MINI John Cooper Works WRC は、ラリーのプレミアリーグおよび FIA 規約に準拠した他のシリーズに 2018 年まで(2018 年を含む)出走することが可能になる。プロドライブとの協力は、新たな関係の上に築かれることになる。プロドライブは、引き続き MINI John Cooper Works WRC カスタマー車両の製作とサポートを担当し、BMW グループと共同でマシン開発を継続する。プロドライブが運営する WRC チームは、今後、ワークスからサポートを受けるプライベートチームとして出発する。

MINI ビジネスコーディネーションおよびブランドマネジメント担当取締役の Dr.カイ・ゼグラーは、次のように述べた。「WRC における MINI の将来が長期的に確保されたことを嬉しく思います。ラリーというスポーツが、私たちのブランドと完璧にマッチすることを引き続き確信します。現在の状況であれば、MINI Motorsport ファミリーは、ラリーシーンにおいて成長し続けることができるでしょう。世界選手権にたった 7 戦の出場で 3 度も表彰台を獲得したことで、MINI John Cooper Works WRC は、そのポテンシャルを力強く証明しました。これから何年もの間、世界中のカスタマー・チームが、このマシンで MINI のファンを感動させ続けてくれると信じています。FIA は、このような形で MINI ブランドが WRC に長期的に参戦することを望んでおり、建設的な解決策を見い出すことに積極的に関わってくれました。私たちは、FIA の協力と理解に感謝しています。」

ゼグラーはさらにこう付け加えた。「私たちは、MINI John Cooper Works WRC で参戦を開始して早々に目覚ましい成功を収めました。この中でプロドライブ・チームは、多大な情熱と努力により、中心的な役割を果たしました。MINI Motorsport を代表して、プロドライブの皆様の努力に感謝を述べさせていただきます。私たちは、MINI John Cooper Works WRC カスタマーのサポートにおいて、これからも彼らと一緒に働くことを楽しみにしています。」